

# 岐阜県職員倫理憲章 東濃建築事務所実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり東濃建築事務所実行計画を定めます。

令和6年4月1日

## 1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

### 【取組事項】

- 地方公務員法が定める守秘義務や、情報公開制度、個人情報保護制度の趣旨等を職員に徹底し、情報の適正な管理、取扱いに努めます。
- 過去の不祥事案を題材に、職場研修を実施し、公務、私生活を問わず、「県民の信頼を裏切る行為」に対しては、厳しい処分が課されている現実について、職員の認識を深めます。
- 職務執行に対する不法・不当要求には、職員個人や担当窓口のみの対応に任せず、所属全体で対応するとともに、危機管理部門等関係部署との連携を密にし、協働して対処に当たります。
- 法の規定に基づく許認可等の相談・審査にあたっては、全ての申請に対して常に公平に対応・審査し、公正な県政、建築行政の運営につなげます。

## 2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

### 【取組事項】

- 両面コピーや縮小コピーなどの活用によるコピー使用枚数の対前年度に比べ増加しないよう、経費節減を徹底します。
- 職員の時間管理意識の徹底、職場内での工夫による業務の効率化等により、時間外勤務の縮減に努めます。

## 3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧に業務を進めます。

### 【取組事項】

- 建築行政サービス向上に向けて、絶えず新聞やインターネットを通じ、国や他県の動向などの情報収集を積極的に行い、収集した情報を職員全員で回覧して情報共有を図ります。
- 職員として、業務に関連した研修会等に積極的に参加して専門的な能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。
- 所内での職場研修を開催し、専門的な知識の取得に努めます。

#### 4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

##### 【取組事項】

- あらゆる不測の事態発生時に迅速な情報伝達を図れるよう、事務所内の緊急連絡網を整備し、年に数回、情報伝達訓練を行います。
- あらゆる情報に常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、組織として適切な対応を取ることで問題発生を未然に防止します。
- 大規模地震に備えて、「震災建築物応急危険度判定制度」の運用マニュアルによる迅速な対応のための体制作りに努めます。

#### 5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

##### 【取組事項】

- 問題発生時には、緊急連絡網等の活用により30分以内で全職員への情報伝達を完了し、情報収集・分析や県民への情報提供を速やかに行います。
- 特に建築物にかかる事故発生時には、正確な情報の把握を行い、原因の究明とともに類似事故の発生を未然に防止するための情報提供を迅速に行います。

#### 6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくれます。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくれます。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくれます。

##### 【取組事項】

- 事務所内の業務の進捗状況や審査における問題点などについて常に報告や議論を行い、情報の共有化を図るなど、課題やその解決方法等について自由闊達な議論が行える事務所づくりに努めます。
- 良い情報はもとより、不都合な情報こそ上司への報告を速やかに行います。

#### 7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

##### 【取組事項】

- 所内の建築技術職員は、大規模地震時におけるボランティアである「震災建築物応急危険度判定士」の資格を取得し、震災時の活動に備えます。
- 買い物時におけるマイバッグの持参、不要なアイドリングストップ、マイ箸持参など、環境を意識した行動を実践します。
- 職場でのごみ、空き缶拾いなどに積極的に参加します。

## **8 県民との対話を大切に、県民とともに、「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組めます。**

- ・ 県政全般にわたる情報をわかりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

### **【取組事項】**

- ホームページを活用し、各種申請、許可、届出などの情報を提供します。
- 「岐阜県建築行政マネジメント計画」の目標達成に向けた各種取組みや進捗状況など、建築行政に関する情報を県民の皆様に適時・的確に提供します。
- 県民の皆様の苦情や相談については、職員が見落とししている視点や、意識のギャップを気付かせてくれる貴重な情報であることから、真摯に耳を傾け、事業の見直しや勤務態度の改善等に役立てます。